

＜本校における校則見直しのサイクル（流れ）＞

☆校則（服装規定）見直しを主に検討するメンバーを校内で設置（済）

構成メンバー：生徒指導主事、補導主任、生徒会主任、生活委員会チーフ、保健主事
アドバイザー：管理職

随時	・上記メンバーにより、昨年度までに変更した現行の校則（服装規定）について、社会通念に照らし合わせて、随時点検 ・生徒会メンバー（執行部・本部役員）を中心に、現行の服装規定について意見を収集 ⇒特に季節の変わり目など、服装が変わる時期を中心に行う ・収集した意見を、教職員で点検した内容に照らし合わせ、校則（服装規定）の修正案を作成
随時	・本校運営委員会（管理職・各学年主任・研究主任・生徒指導主事・事務職員）および生徒指導部会にて、作成した校則（服装規定）修正案の内容検討 ⇒出た意見等を踏まえ、再度検討メンバーの教職員で校則（服装規定）修正案を検討 ・生徒会メンバーに校則（服装規定）修正案を提示し、最終確認 ⇒意見等の集約 ⇒必要ならば再度修正等を行い、校則（服装規定）修正版として決定 ・最終の修正案を職員会議にて全教職員に周知 ・改定時期を確認し、生徒総会や専門委員会から全校生徒へ周知
生徒総会 専門委員会等	・生徒総会や専門委員会にて、校則に関しての意見等があった場合は、検討メンバーにて議論し、本校運営委員会へ修正案を提案する。
年度当初	・新年度、改めて職員会議にて校則（服装規定）を周知 ・生徒会メンバーより、動画等を用いて校則（服装規定）を全校生徒へ周知